

「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Vol.47

2021 9月-11月

2021 9/10 発行

TAKE FREE

I
k
u
y
o

N
a
k
a
m
i
c
h
i

Sinfonia

シンフォニア

仲道郁代

× 4 大ソナタ

Close Up

ザ・シンフォニーホール ジルベスターコンサート 2021

令和3年 年越しスペシャル!! 日本の日の出を願う オールスター 紅白オペラ歌合戦 2021

ほか

- 02 ザ・シンフォニーホール ジルベスターコンサート 2021
04 令和3年 年越しスペシャル!! 日本の日の出を願う
オールスター 紅白オペラ歌合戦 2021
06 古澤 巖×ベルリン・フィルハーモニック スtrings
Xmasコンサート
08 アヴェ・マリア ～聖夜と月～ 砂川涼子 ソプラノ・リサイタル
09 美しき日本のうた「秋」
10 The Symphony Hall Big Band Vol.16
ベスト・ヒット・オン・ファイヤー!
12 熱狂コンチェルト2022 哀愁のラフマニノフ 3大名曲選!!
14 仲道郁代×4大ソナタ
16 elegy エレジー 横坂 源 チェロ・リサイタル 2022
17 宮田 大 チェロ・リサイタル 2022 ～ピアソラへのオマージュ～
18 ベスト・オブ・アリア ～ある晴れた日に～ 伊藤 晴 ソプラノ・リサイタル
19 川井郁子 シンフォニック・バレンタイン ～愛とスケートの名曲たち～
20 ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート 2021
スクリーンで振り返る 映画音楽コンサート
21 The Symphony Hall×和太鼓松村組
ニューイヤーコンサート 2022 暁光の彼方へ
振替公演のご案内
22 〈名曲シリーズ〉大阪フィル×ザ・シンフォニーホール
ソフレ・シンフォニー Vol.18 & Vol.17
23 ドヴォルザーク・セレクションⅢ
日本センチュリー交響楽団 ハイドンマラソンHM.25
「エステルハーゼ家 後期」
24 オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ
第138回・第139回定期演奏会
25 クラシック・キャラバン2021 クラシック音楽が世界をつなぐ
～輝く未来に向けて～ 華麗なるガラ・コンサート
26 ABCテレビ主催公演・イベント情報
30 日本センチュリー交響楽団
32 音楽を愛する団体が集い、夢を発信する「ザ・シンフォニーホール」
33 ホールトピックス
34 堀江政生のシンフォニア・アワー Vol.47
35 Concert Calendar 2021.9～2021.11

9月のSinfonia会員先行予約

●先行予約:9月23日(木・祝)～
※Sinfonia会員先行予約期間中は、電話・WEBのみのご予約となります。
※ザ・シンフォニー チケットセンター窓口、館内プレイガイドでの販売はございません。
※Sinfonia会員先行期間中にご予約されたチケットは、すべて郵送でのお届けとなります。
●電話:ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休)
新型コロナウイルス感染拡大の状況により、営業時間が変更となる場合がございます。
詳細はホームページをご確認ください。
●WEB:https://www.symphonysinfonia.jp/

登録費
年会費
無料!

シンフォニア会員登録方法

シンフォニア会員にご登録いただきますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

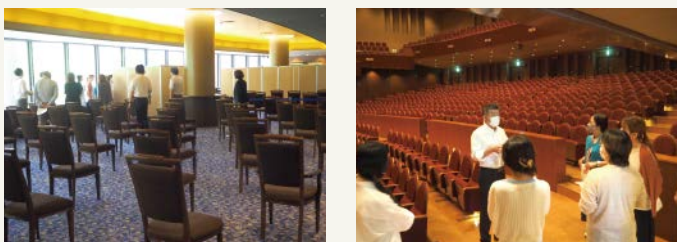
▼ WEBサイトからのご登録
ザ・シンフォニーホール ホームページ
https://www.symphonysinfonia.jp/ からご登録下さい。
▼ ハガキでのご登録
定型ハガキに下記の情報を記載いただき、63円切手を貼付の上、ポストに投函ください。
【定型ハガキ裏】1.お名前(フリガナ付き)、2.性別、3.郵便番号、4.住所、5.電話番号、
6.メールアドレス(メールマガジン受取りの場合)
【定型ハガキ表】531-8501 大阪市北区大淀南2丁目3-3
ザ・シンフォニーホール「シンフォニア」係
※手続き完了後、約2週間で会員番号のお知らせと、シンフォニア最新号をお送り致します。
※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。[@symphonysinfonia.jp]をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。
【お客様の個人情報の取り扱いについて】株式会社ザ・シンフォニーホールでは、次に掲げた内容にしたがって、個人情報の保護に努めてまいります。○お客様からご提供いただいた個人情報については、個人情報に関する法令、規範に厳正に管理いたします。○お客様からいただいた個人情報は、以下の目的のみに使用し、それ以外には一切使用いたしません。(1)シンフォニア会員様への情報誌「シンフォニア」および関連する印刷物の発送(2)ザ・シンフォニーホールで開催する催事をご案内する印刷物の発送(3)ホールなど施設の利用に関するご案内、ご連絡(4)ザ・シンフォニーホールのある事業、サービス等の調査・研究のためのアンケートの送付・分析・データ集積(5)チケット予約販売に伴う、ご本人確認およびご連絡(6)株式会社ザ・シンフォニーホールに関するご案内の発送○個人情報のご提供はご自身の意思でご本人様が行うものとなります。○お客様の個人情報も、適正かつ迅速に処理するため、その作業を外部の企業に委託して行うことがあります。その場合、委託先において個人情報に安全に管理されるよう適切に監督します。

携帯・スマートフォン
をご使用の方は
こちらからアクセス
していただけます。

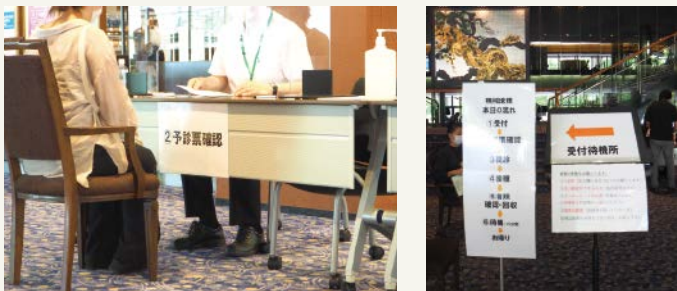
●表紙の一枚「仲道郁代×4大ソナタ」 ©Kiyotaka Saito

ザ・シンフォニーホール 職域接種実施

ザ・シンフォニーホールでは、7月末に第一回、8月末に第二回の職域接種を行いました。この職域接種ではザ・シンフォニーホールを中心に活動するオーケストラのプレイヤーをはじめ、関西で活動する音楽家の皆様にもご案内し、希望する方にワクチン接種をして頂くことができました。医師・看護師等の医療スタッフと連携し、希望者が安全かつ確実に、そしてスムーズに接種できるよう取り組みました。ザ・シンフォニーホールは今後ともお客様とスタッフの安全を第一に考え、コロナ禍の早期収束に寄与して参ります。



いつものホールロビーからレイアウトを変更し、安全にそして円滑に接種できるための打ち合わせからスタート。接種後の休憩では客席にてクラシック音楽を流し、接種者にリラックスしてもらえるよう心掛けました。



接種者が広いホールロビーで迷うことのないように、案内掲示も徹底。医師、看護師とも連携をし、接種時の不安を取り除くことを第一に考え、実施致しました。



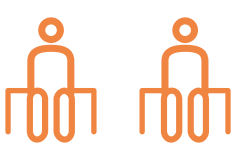
2022年、The Symphony Hallは開館40周年を迎えます。

The Symphony Hallへご来場のお客様へ

感染症拡大防止対策へのご協力をお願い致します。

お客様へのお願い

ご来場頂くお客様に安心してコンサートを楽しんで頂けるよう、下記の内容にご協力をお願い致します。

マスク着用  館内では上演中も含め常時マスクの着用をお願い致します。フェイスシールドをご着用の方は、マスクも併せてご着用下さい。マウスガード、透明マスクでのご入場はお断り致します	体温測定  サーモグラフィーや検温器により、37.5℃以上の発熱がある方はご入場をお断り致します	手洗い・手指の消毒  こまめな手洗い、手指の消毒をお願い致します。アルコール消毒液がご利用頂けない方はご自身で代替の除菌シート等をご準備下さい	体調確認  2週間以内に発熱や咳、鼻汁、倦怠感、味覚・嗅覚障害、その他感冒症状があった方はご来場をお控え下さい。ご来場後も体調が優れない場合は、無理をせずスタッフにお声がけ下さい
来場記録シート  当日券をご購入のお客様やご購入者様とご来場者様が異なる場合はご記入下さい。また、チケット券面にご連絡先の記入欄がある場合は、ご入場前に必ずご記入をお願い申し上げます	館内はお静かに  大きな声での声援や、館内での会話はお控え下さい	ご自席でのご鑑賞  他のお客様のお座席や、使用していないお座席へのご移動は、他のお客様のご迷惑となりますので、固くお断り致します	追跡システムのご登録 ●大阪コロナ追跡システム ご来場の際に、館内に掲示しているポスターのQRコードより、ご連絡先の登録をお願い致します。公演ごとに、ご登録が必要です ●新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCCA) 厚生労働省が提供している、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCCA)のダウンロードにご協力をお願い致します  iPhoneの方はこちら App Store  Androidの方はこちら Google Play

----- 政府のガイドラインに沿った上記の感染予防対策にご協力頂けない方はご入場をお断り致します。予めご了承下さい。 -----

新型コロナウイルス感染症の影響に伴うQ&A

- Q.**チケットの窓口販売はいつ再開しますか?
A.当面の間、休止しております。再開が決まりましたら、ホームページにてお知らせ致します。チケットのご購入は、お電話またはWEBにて受付しております。
- Q.**カフェが休業しているため、軽食を持っていこうと思うのですが、飲食ができるスペースはありますか?
A.客席およびロビーを含め、館内での飲食は御遠慮頂いております。なお、水分補給のためのお飲み物は、ペットボトルなどフタのある密閉容器に入れてお持ち下さいますよう、お願い申し上げます。
※館内に設置しているウォーターサーバー及びウォータークーラーのご利用も休止させて頂いております。
- Q.**貸出車椅子の受付はしていますか?
A.貸出車椅子のご利用は受け付けておりますが、公演前日までに各主催者へご予約された方に限らせて頂いております。また、これまでホールスタッフが行ってまいりました、お一人でご来場されるお身体が不自由なお客様のご案内も、接触を避けるため控えさせて頂きます。ご案内が必要な場合は必ず介添人の方とご来場をお願い致します。
- Q.**出演者に花束やプレゼントを渡したいのですが、預かってもらえますか?
A.政府のガイドラインに従い、現在はホールでのお預かりは行っておりません。各主催者にお問い合わせ頂きますよう、お願い致します。
- Q.**すべての公演が間隔を空けた座席の配置になっていますか?
A.公演によって、座席の間隔を空けている場合と空けていない場合、どちらもございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせ頂きますよう、お願い致します。
- Q.**コンサートには行きたいのですが、客席に人が多いと不安です。どのような対策をされていますか?
A.ザ・シンフォニーホールではすべてのお座席を公演毎に消毒・除菌しております。また、「エアバスター」※を館内全容積に対して必要分導入し、客席・ロビー・バックヤードの空気清浄・除菌を徹底的に行っております。ご入場口ではすべてのお客様に検温、消毒を行っていただいております。館内ではお客様のお手が触れるあらゆる箇所の消毒・除菌を強化。さらに客席内では常時約10分ですべての空気を入れ替え、換気しております。その他にもより安心してコンサートをお楽しみ頂くための取り組みを行っておりますので、詳しくはザ・シンフォニーホールのホームページをご覧ください。
※オゾン除菌脱臭器。オゾンの強力な酸化作用でウイルスを分解、不活化します。

本誌は、8月18日までの情報をもとに作成致しました。新型コロナウイルス感染症に関する政府の要請により、記載公演が中止もしくは延期となり、内容が変更となる場合がございます。予めご了承下さい。



テノール 宮里直樹

ソプラノ 伊藤 晴

バリトン 大山大輔



オルガン 富田一樹

最高峰のアーティストたちが贈る
名曲尽くしの華麗なる音楽の祭典!!
2021年の締めくくりは
ザ・シンフォニーホールへ!!

さる方たちに素敵な夢を見ていた
だきたいなと思います」
**期待に胸が躍る
豪華ソリストたちとの共演**
ベルリン留学中はオペラ漬けの
毎日だったというほどオペラ好き
の角田。今回の3人のソリストと
の共演は期待に胸が躍ると語る。
「伊藤 晴さんとは何度も共演
していますが、艶やかな美声にい
つも魅了されています。お人柄も
チャーミングで、周りの人を自然
に笑顔にしてみようような温か
い方です。宮里直樹さんとは初
共演。実は私、長年彼の隠れファ
ンで、演奏会やオペラに通って
いました。会場の隅々にまで響き渡
る輝かしい歌声に圧倒されると
ともに、お父様がNHK交響楽団
のヴァイオリニストで、彼自身も
ヴァイオリンをずっと弾いていた
ということ、オーケストラと一
体化するという点においても優れ
た才能をお持ちだと感銘を受けて
いました。スコアの読み込みも深
く、ぜひ一緒にやってみていただ
け、今回の共演はとても楽しみです
で、今回の共演はともにも楽しみです
で、ワクワクしています。大山大輔さ
んは、学生時代からの盟友。彼は
演技も得意で、ファンタジーあふ
れるパフォーマンスにハッと驚かさ
れます。新型コロナウイルス感染
拡大によって厳しい状況が続いて
いますが、声の力で明るい未来

ザ・シンフォニーホール シルベスターコンサート 2021

The Symphony Hall Silvester Concert 2021

大晦日のコンサートが2年ぶりに復活!



管弦楽 日本センチュリー交響楽団

指揮・角田鋼亮 インタビュー
大晦日の夜に素敵な夢を

輝かしい音楽の光で
新たな年を明るく導く

毎年華やかなカウントダウンコン
サート&ニューイヤーコンサート
を開催してきたザ・シンフォニー
ホールだが、昨年はコロナ禍のため
開催を断念。今年の大晦日は、カ
ウントダウンは行わないが、感染
症対策を万全にし、復活への第一歩
となるジルベスターコンサートを
開催することとなった。TVのクラ
シック番組でもお馴染みの指揮者
角田鋼亮、日本センチュリー交響
楽団、伊藤 晴（ソプラノ）、宮里
直樹（テノール）、大山大輔（バリ
トン）という日本屈指のアーティス
トが集結し、オペラアリアを中心
とした珠玉のプログラムを楽しま
せてくれる。



Interview

指揮 角田鋼亮

オーケストラによるフンパー
ディンク《ヘンゼルとグレーテル》
「序曲」で幕を開け、モーツアル
ト、プッチーニ、ヴェルディなどの
オペラの名曲で綴られるプログラ
ムのフィナーレは、サン・サーンス
《交響曲第3番「オルガン付き」》
より第2楽章。

「ハ長調で始まり、ハ長調で終わ
る。私にとってハ長調というのは、
白くて輝かしくて近寄り難い調性
なんです。音楽の光で新年を明る
く導いてほしいという願いを込め
ました。ヘンゼルとグレー
テルがタベの祈りを捧げて
眠りに落ち、天使が夢に現
れる場面から始まり、モ
ーツァルト《フィガロの結婚》
「恋人よ、早くここへ」、
プッチーニ《ラ・ボエーム》
「冷たい手を」「私の名は
ミミ」、《つばめ》「ドレッ
タの夢」、《トゥーランドッ
ト》「誰も寝てはならぬ」な
ど、夜をテーマに、聴き馴染
みのある華やかで抒情的な
曲目を集めて、聴いてくだ

を切り拓くような演奏にしたいで
す」
**会場全体が一体となって
傑作を楽しむことができる**

終曲のサン・サーンス《交響曲
第3番「オルガン付き」》には、深
い思い入れがあるようだ。
「大好きなこの作品をザ・シン
フォニーホールで演奏するのは長
年の夢だったので、大阪フィルハー
モニー交響楽団との「ソワレ・シン
フォニー」シリーズで演奏したと
きは嬉しかったです。ホールのシン
ボルとなっているスイス・クーン社
製のパイプオルガンの包容力のあ

る響きがオーケストラのサウンド
と絶妙に溶け合って壮麗に鳴り響
いたときは感動しました。今回も
ご一緒するオルガン奏者の富田一樹
さんは、このオルガンを熟知して
いて、指揮者の解釈やオーケスト
ラの楽器に合わせて音色を自在に
変化させてくださるので、会場全
体が一体となってサン・サーンスの
最高傑作を楽しむことができます
しょう」
音楽の力で希望に満ちた新年の
扉を開くコンサートになることだ
ろう。

(取材・文 森岡 葉)

P R O G R A M
フンパーディンク: 歌劇「ヘンゼルとグレーテル」～「序曲」
モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」
～「もう飛ぶまいぞ、この蝶々」、「恋人よ、早くここへ」
モーツァルト: 歌劇「魔笛」～「なんて美しい絵姿」
ビゼー: 歌劇「カルメン」
～「ジプシーの踊り」、「闘牛士の歌」
プッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」
～「冷たい手を」、「私の名はミミ」
サン=サーンス: 歌劇「サムソンとデリラ」～「パッカナール」
チャイコフスキー: 歌劇「エフゲニー・オネーギン」～「ボロネーズ」
ヴェルディ: 歌劇「椿姫」
～「ああ、そはかの人か」、「燃える心を」、「プロヴァンスの海と陸」
マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」～「間奏曲」
ヴェルディ: 歌劇「リゴレット」～「風の中の羽のように(女心の歌)」
プッチーニ: 歌劇「つばめ」～「ドレッタの夢」
ジョルダーノ: 歌劇「アンドレア・シェニエ」～「祖国の敵」
プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」～「誰も寝てはならぬ」
サン=サーンス: 交響曲 第3番「オルガン付き」～第2楽章

[指揮] 角田鋼亮 [ソプラノ] 伊藤 晴 [テノール] 宮里直樹
[バリトン] 大山大輔 [オルガン] 富田一樹
[管弦楽] 日本センチュリー交響楽団 [司会] 堀江政生 (朝日放送テレビアナウンサー)

2021.12/31(金) 5:00PM

SS 12,000円 S 10,000円 A 8,000円 B 6,000円 (税込)

[お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール 先行予約: 9/23(木・祝) 一般発売: 9/26(日)

ザ・シンフォニーホールのカウントダウン&ニューイヤー

2015年から恒例となっていたザ・シンフォニーホールのカウントダウンコン
サート&ニューイヤーコンサート。欧米の音楽都市のようなステージを気軽に
味わってもらいたいと、毎年豪華な出演者を迎え開催してきた。ロビーで
は祝いの酒が振るまわれるなど祝賀ムードも満載で、音楽とともに華やかな年
末年始を迎えられる。
残念ながら昨年はコロナ禍のため中止となったが、今年は万全な感染対策
が取れる形にするため、カウントダウンはしないものの大晦日にシルベス
ターコンサートとして開催する。関西の音楽界を活気づける、一年の締めく
くりに対応しいコンサートとなるはずだ。



カウントダウンコンサート2019-2020の様子

紅 令和3年 年越しスペシャル!! 日本の日を出を願う

Interview

キャプテン対談



紅組キャプテン 斉藤言子

白組キャプテン 田中 勉

撮影 山本茂雄

PROGRAM

木澤佐江子(ソプラノ)
ベッリーニ:
歌劇「ノルマ」より
「清らかな女神よ」

古田昌子(メゾソプラノ)
ロッシーニ:
歌劇「アルジェのイタリア女」より
「ひどい運命よ」

梨谷桃子(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「イルトロヴァトーレ」より
「穏やかな夜」

湯浅 契(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「ドン・カルロ」より
「世の空しさを知る神」

白石優子(ソプラノ)
ワーグナー:
歌劇「タンホイザー」より
「この厳かな広間」

《二重唱》
吉岡仁美(ソプラノ)
堀口莉絵(メゾソプラノ)
デリア:
歌劇「アドリアーナ・ナルクヴール」より
「さあ、返事がないわ」

泉 貴子(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「アイダ」より
「勝ちて帰れ」

CAPTAIN

斉藤言子(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「オテロ」より
「アヴェ・マリア」

オールスター

紅白 オペラ歌合戦 2021

PROGRAM

近藤勇斗(テノール)
モーツァルト:
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」より
「恋人を慰めて」

秋本靖仁(テノール)
ドニゼッティ:
歌劇「連隊の娘」より
「ああ友よ、なんと嬉しい日」

伊藤友祐(バリトン)
ヴェルディ:
歌劇「椿姫」より
「プロヴァンスの海と陸」

《二重唱》
小餅谷哲男(テノール)
萩原寛明(バリトン)
ヴェルディ:
歌劇「ドン・カルロ」より
「われらの胸に友情を」

湯浅貴斗(バス)
グノー:
歌劇「ファウスト」より
「眠ったフリをせずに」

東 平聞(バリトン)
ヴェルディ:
歌劇「仮面舞踏会」より
「お前こそ心を汚すもの」

清原邦仁(テノール)
ヴェルディ:
歌劇「椿姫」より
「燃える想い〜おお、なんといい恥辱」

CAPTAIN

田中 勉(バリトン)
シューベルト(リスト編):
歌曲「魔王」

よう配慮をしています。無論、準備は大変なんですけれどね。

田中 視覚面で言えば、白組の男性陣は、ステッキといった小道具も使えないので、オペラの一場面が目に見えないような工夫を凝らしています。暮れの紅白オペラには必ず行こう、というファンの方々の期待に応えねばならないので。

―出演者にとっても、特別な公演というわけですね。

田中 若い歌手がオーケストラをバックに歌える機会はそうありません。加えて場所はザ・シンフォニーホール。有難い機会になっています。

斉藤 ザ・シンフォニーホールは来年、開館40周年ですが、私自身、若いときはここで歌うのが憧れであり、目標でした。今も、ここで

歌うことの特別感をひしひしと感じます。

―年の瀬が待ちきれなくなってきました。

斉藤 何と言っても、関西二期会や関西歌劇団といった各団体の垣根を越えて、ベテランから若手まで一堂に会するステージですから。加えて、所属団体の推薦を受けての出演もあり、緊張感が違います。

田中 今回も「アイダ」(ヴェルディ)をはじめ、イタリアやドイツ、フランスの定番曲が登場しますが、各組、1曲ずつ二重唱(デュエット)を採用するなど、新機軸を盛り込んでいます。

斉藤 キャプテンとして、連続出演している歌手、特に若手のこの1年の成長ぶりを見るのも楽しみです。

関西オペラ界を担う選りすぐりの歌手が、紅組と白組の対抗形式で熱唱を披露する「紅白オペラ歌合戦」。今年で4回目を迎えるザ・シンフォニーホールの目玉企画だ。両組のキャプテンを務める斉藤言子と田中勉に意気込みや抱負などを語っていただいた。

「紅白オペラには必ず行こう」というお客様の期待に応えたい

―4回目を迎え、音楽ファンの間でも定着してきました。

斉藤 1回で終わってしまうお祭りではなく、何年も続くような公演にせねばならないという強い思いがあったので、うれしいですね。

田中 仰る通りです。過去、ご来場されたみなさんに喜んでいただいたので、4回目を迎えることができましたのかなど。実際、お客様から「今年はいつ開催なの?」「誰でも定着してきました」。

―今年の見どころは?

斉藤 出場者のラインナップを見ますと、紅組の場合、新人、若手、中堅、ベテランの歌手が登場しますので、女性ならではの内面の成長や人生感を見て取れるようなステージになるのかなと思います。

田中 白組だと、テノールは役柄的には若い人が多く、バリトンは父親とかお爺さんとか仙人とか。若い世代の場合、実年齢と役柄の年齢がかなり離れています。オペラなら変装するので問題ないですが、この公演では年齢設定ができず、オペラとは違った素の若さが出てしまう。そこが難しい。

斉藤 歌は肉体が楽器だということと女性陣の歌声や表現力から感じ取っているの?といった質問を受けたこともあります。他の公演では、なかなかないことです。

【指揮】鈴木恵里奈 【司会】堀江政生、八塚彩美
【管弦楽】日本センチュリー交響楽団

2021.12/28(火) 3:00PM

S 8,800円 A 7,700円 (税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

【後援】一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

【協力】公益財団法人日本センチュリー交響楽団/公益社団法人関西二期会/特定非営利活動法人関西芸術振興会・関西歌劇団

【先行予約】9/23(木・祝) 一般発売:9/26(日)

田中 約2時間でこれだけのラインナップをたんにできる機会は本当にありません。とりわけ、若い世代のオペラファンが増えてほしいと願っています。

(取材・文 産経新聞編集委員 岡田敏二)

カリスマたちの饗宴再び！
世界最高峰の美しい旋律が響く特別な一夜



Interview

古澤 巖

ベルリン・フィルハーモニック ストリングス Xmas コンサート

ザ・シンフォニーホールの
クリスマスシーズンをさらに盛り上げる、
古澤 巖とベルリン・フィルの
選抜メンバー5名による
世界最高峰のストリングス！
一瞬たりとも聞き逃したくない、
優美なアンサンブルを
存分に堪能していただきたい。

撮影:キセキミチコ



名門オーケストラだから
腕前は保証済み

多彩なユニットをいくつも結成し、幅広いジャンルの音楽を奏でてきたヴァイオリニストの古澤 巖。昨年の師走には、人気の3人組「TSUKEMEN」のヴァイオラ奏者TAIRIKをゲストに迎え、バロック・アンサンブル「I barocchi」との公演を成功させた。

「ここ数年ずっとクラシックの『みなもと』であるバロック音楽について勉強しています。それでうちの品川カルテットのメンバーでもあるTAIRIKくんにもバロック体験をさせてあげたくて引き込んだのですが、手応えはあったみたいです」

今年は過去にもザ・シンフォニーホールで名演を残している、ベルリン・フィルの選抜メンバーとの共演でクリスマス・コンサートを予定。

「今回はベルギー人のイケメンなど新メンバーを加えての初めてのステージになりますが、お互いに音楽家同士だから、初対面であつたとしてもコミュニケーションに問題はありませぬ。名門オーケストラから来るので腕前は保証済みですしね」

マリノさんから楽譜が届くのが待ち遠しい

のはこういう理由かと納得して、それからはこのホールに行ってもまず舞台でベスト・ポジションを探すのが習慣になっています。ザ・シンフォニーホールでもきつと理想の響きを客席の皆さんにお届けできると思いますので、どうかご期待下さい」

(取材・文 東端哲也)

イタリアの現代作曲家ロベルト・ディ・マリノが書き上げる新作コンチェルトはそんな彼らと一緒に演奏する定番作品。レコーディングも継続中だ。

「作曲のできない自分にとって、運命的な出会いでした。彼の曲を初めて聴いた時に、あのピアノやマリコーネに通じるタンゴの情熱やイタリアの風を感じて興奮した。このアンサンブルはヴィヴァルディなどの弦楽合奏を手本とする伝統的な編成で、管楽器がなくてもシンフォニックなサウンドを作ることができるのですが、現代の曲で僕らが演奏するのにぴったりなのがないと探していた。マリノさんが毎年、愛を込めて書いて下さるコンチェルトも今回で第6番目。楽譜が届くのが待ち遠しいです。今後も日本から世界に向けてマリノ作品をどんどん発信していきたい！」

マリコーネ追悼の意を込めて
弦楽アンサンブルならできる

当日は5月にリリースしたニューアルバム『The Ecstasy of Gold』から表

古澤の盟友マリノ&
映画音楽の巨匠マリコーネ

イタリアの風を感じる情熱的なプログラム！



題曲（※1966年本国公開の映画《続・夕陽のガンマン》劇中曲）も披露。

「同じくマリコーネが手掛けた《夕陽のガンマン》（1965年）のサントラが音楽に目覚めたきっかけで、子どもの頃からずっとあの世界が大好きだったので、ヴァイオリンで弾くための曲ではないと思ってあきらめていました。でも昨年亡くなったマリコーネ追悼の意味も込めて、弦楽アンサンブルなら演奏できると思ってマリノさんに

編曲をお願いしたら、オリジナルの雰囲気そのままの素敵な楽譜に仕上げてくれて感激でした」
加えて、独奏ヴァイオリンが活躍するブルッフの《スコットランド幻想曲》も演奏予定。
「トータルで5楽章からなるフルオーケストラのための大曲ですが、抒情的な民謡のモチーフが散りばめられた、誰もが気持ちよく聴ける旋律。巨匠ハイフェッツによる名盤も残されているこの美しい曲を、皆さんにぜひ紹介したくて選びました」

きつと理想の響きを
皆さんにお届けできる

使用楽器は1718年製のス

トラディヴィアリウス「サン・ロレンツォ」。フランス王妃・マリー・アントワネットの専属ヴァイオリニストも所有していたとされ、作者の直筆で横板に「栄光と富は、その家にあり」とラテン語の言葉が書かれた世界的にも貴重で特別な一挺だ。

「コロナ禍で無観客コンサートを実施した時、弾きながらステージのいろんな場所に立ち移動して違いをチェックしていたら、それほど大きな音を出さなくてもよく響くポイントを発見したんです。なるほど、昔の巨匠たちの弓が全然しなっていない（※強く押しつけて弾いてない）



インタビュー中でも紹介された、「サン・ロレンツォ」（1718年製ストラディバリウス）は、この公演でも使用される。ストラディバリウス特有の輝かしく艶のある音色が極上の心地よさを与えてくれるだろう。この名器によって紡がれるアンサンブルを聴くことができるこの好機をお見逃しなく！

[ヴァイオリン] 古澤 巖

[弦楽アンサンブル] ベルリン・フィルハーモニック ストリングス

ロベルト・ディ・マリノ: マリノ・コンチェルト第6番 / マックス・ブルッフ: スコットランド幻想曲 / エンニオ・マリコーネ: The Ecstasy of Gold (ほか)

2021.12/17(金) 2:00PM

S 7,500円 A 6,000円 (税込)

[お問い合わせ] キョードーインフォメーション 0570-200-888

[主催] NHKエンタープライズ中部 / ザ・シンフォニーホール

先行予約: 9/18(土) 一般発売: 10/8(金)

美しき日本のうた

すべての人の心の
琴線に触れる名歌が
風光明媚な秋の世界へ誘う

「秋」

「ふるさと」のホールで
ふたたび日本の秋を届ける

凜とした佇まいとまろやかな美声。舞台上に現れるだけで、その場が驚くほど華やかな雰囲気包まれる。ウィーン・フォルクスオーパーやローマ・オペラ座など欧州で活躍し、国際経験豊富でありながらも、ソプラノ幸田浩子は、日本の美意識を表現するのに長けており、その歌唱は繊細な美しさに満ちている。これまでオペラ、リサイタルで数々の名歌唱を聞かせてきたが、10月2日の『美しき日本のうた「秋」』の開催まで間近となった。日本語の季節感あふれる歌の世界に私たちをいざなってくれる。

大阪生まれの幸田にとっては、ザ・シンフォニーホールは、幼い頃、姉のヴァイオリン演奏を聞いた思い出深い場所。で、「ふるさと」のようにと形容している。ホールのきらめくような壮麗さが強く印象に残ったという幸田だが、ザ・シンフォニーホールでの「美しき日本のうた」では、昨年の秋シリーズで初登場。たしかな技巧に裏打ちされた日本語歌唱で好評を博し、ふたたび出演が決まった。

秋といえば各地を彩る紅葉がなんととっても楽しみな季節だろう。明治期の文部省唱歌以来、風光明媚な情景を描き出す多くの名作が世に出た。今回はそんな長く受けつがれた愛唱歌から、近年の日本語オペラのアリアまで、幸田ならではのさまざまな魅力が詰まったプログラムが実現した。

誰もが幼い頃の記憶の中で思い起こす名作、「里の秋」「七つの子」などは、まさに秋の情緒にあふれた永遠のスタンダード。日本の歌といえば、山田耕筰の名作の数々は忘れることはできないが、プログラムには、「かやの木山の」「赤とんぼ」、さらに日本三景の名所を祭り囃子のようなピアノとともに歌いあげる「松島音頭」も含まれているから、ちょっとした旅行気分も味わえる。広々とした房総の御宿の浜辺がモデルとなった「月の砂漠」、そしてすべての人の心の琴線に触れる「荒城の月」など、

(文 伊藤制子)

Interview

可憐な舞台姿と清らかな美声
不動の人気を誇るプリマドンナが再び登場！



アヴェ・マリア ～聖夜と月～ 砂川涼子 ソプラノ・リサイタル

前号に続き、
砂川涼子のインタビューをお届けします。
デビュー時や留学時代の思い出、
今回のコンサートへの
意気込みを聞きました。

クリスマスらしいプログラムで
楽しさいっぱいのリサイタル

昨年に引き続き、2回目のリサイタルをザ・シンフォニーホールで12月18日に開催するソプラノの砂川涼子。今や日本を代表するプリマドンナとして確固たる地位を築いている砂川だが、声楽家への本格な歩みは、日本音楽コンクールの歌曲部門で優勝した2000年から始まったという。

「3回目の挑戦で優勝することができましたが、その直後、新国立劇場からオフアーがあり、グルックの『オルフェオとエウリディチエ』のエウリディチエ役をつとめました。その練習を見に来られた当時の新国立の五十嵐喜芳音楽監督から、『トウーランドット』のリューのオーディションを受けなかったという誘いをいただいたんです。たくさん歌手の方が参加されていたようですが、最終的に出演することに決まりました」

2001年の『トウーランドット』公演で好評を博して以後、砂川はオペラの表舞台で着々とキャリアを積んでいくことになる。今や押しも押されぬ名歌手も駆け出しの頃は、オーディションでチャンスをつかんでいくものだ。「オーディションでは、声の色

や響き、特に表現を大切にすることを心がけました」

オペラ、リサイタルで魅せてくれる細やかな表現力はこういった研鑽の賜だろう。

砂川はコンクール後のイタリア留学でも多くを学んだという。

「江副育英会、五島記念文化財団の奨学生としてミラノ、ローマに留学する機会を得ました。最初の留学では日伊を往復しながらイタリアで得たことを日本で実践するという毎日でした。二回目の留学ではもっと腰を落ち着けて過ごした印象で、イタリアでの生活も大いに楽しみました。教会に通ったり、編み物を習ったりなど、まるで『ラ・ボエーム』でミミが体験したような世界も垣間見ることができました」

今回のザ・シンフォニーホールでの公演は、「今後リサイタルにも力を入れていきたい」という砂川が、ベッリーニの「優雅な月よ」といった清冽な曲に加えて加



撮影:ヒタキトモコ

藤昌則の「もしも歌がなかったら」や「クリスマスメドレー」なども披露する楽しさいっぱいの一日になっている。砂川は美しい日本語歌唱でも注目されてきた。

「日本語で歌う際には、メロディのどこにアクセントを置くのか、子音をどう聞かせるかなども大事になりますが、体を通じて声を響かせていく点ではベルカントと基本は同じですね」

2度目となるこの大阪でのリサイタルを砂川自身も楽しみにしているという。

(文 伊藤制子)

【ソプラノ】砂川涼子 【ピアノ】河原忠之

ベッリーニ「優雅な月よ」喜ばせてあげて／マスカーニ「月／アヴェ・マリア」／フォーレ「月の光／夜明け／ブッチーニ」歌劇「ラ・ボエーム」より「私の名はミミ」／沼尻竜典「歌劇『竹取物語』より「姫のアリア」／ドヴォルザーク「歌劇『ルサルカ』より「月に寄せる歌」／リー・ハーライン「星に願いを」／加藤昌則「もしも歌がなかったら」／On the Christmas Day ～クリスマスメドレー～ ほか

2021.12/18(土) 7:00PM

全席指定 4,400円 (税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

発売中

【ソプラノ】幸田浩子 【ピアノ】藤満 健

発売中

紅葉 (作詞:高野辰之 作曲:岡野貞一)

里の秋 (作詞:斎藤信夫 作曲:海沼 實)

七つの子 (作詞:野口雨情 作曲:本居長世)

かやの木山の (作詞:北原白秋 作曲:山田耕筰)

赤とんぼ (作詞:三木露風 作曲:山田耕筰)

松島音頭 (作詞:北原白秋 作曲:山田耕筰)

旅愁 (作詞:犬童球溪 作曲:John P. Ordway)

故郷の空 (作詞:大和田建樹 曲:スコットランド民謡)

庭の千草 (作詞:里見 義 曲:アイルランド民謡)

荒城の月 (作詞:土井晩翠 作曲:滝 廉太郎)

月の砂漠 (作詞:加藤まさを 作曲:佐々木すぐる)

歌劇「竹取物語」より 告別のアリア (台本:曲:沼尻竜典) ほか

2021.10/2(土) 2:00PM

全席指定 4,400円 (税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール



感染予防対策を万全にして、
皆様をお待ちしております!!



[出演]The Symphony Hall Big Band

ルイ・プリマ:シング・シング・シング/ジョー・ガーランド:イン・ザ・ムード/ユービー・ブレイク:
メモリーズ・オブ・ユー/ニーノ・ロータ:太陽がいっぱい/ジョン・パリー:『映画007 ジェームズ・ボンド』メドレー/James Bond Theme~A View To A Kill ~Nobody It
Better~Live And Let Die ~For Your Eyes Only~Goldfinger/チック・コリア:スペイン/トゥー・ツ・シールマンズ:ブルー・ゼット/ビー・ウィー・キング:テネシー・ワルツ/
エルネスト・レクオーナ:マラゲーニャ

2021.12/4(土) 2:00PM

全席指定 7,500円(税込)

[お問い合わせ]大阪アートエージェンシー 072-648-3852

[主催]ザ・シンフォニーホール

先行予約:9/23(木・祝) 一般発売:9/26(日)

度なアレンジについては、ファンはもちろん、ホールに足を運んだすべての音楽ファンを唸らし、菊池自身も「様々なジャンルから楽曲を取り上げ、独自のオリジナルアレンジをする事で、思いがけない化学変化」を起こして楽しい曲になる」と明かす。

さらに、何といってもTSHBは「ここぞしか聴けない」、唯一無二のバンドであることを今、これを読んでる方にアピールしたい。「生の音を重視した音作りをし、深みのある独特な響きは、このホールでしか味わえないもの」(菊池)。情熱的なアンサンブル、変幻自在の多様なリズム、洗練されたハーモニー。それらがザ・シンフォニーホールで実現する抜群に心地良い響きに乗って、最高の音で客席に届けられる。

曲『スペイン』『太陽がいっぱい』。映画『007』より、ジェームズ・ボンド・メドレーなど厳選して構成。もちろん、新曲も用意しています!と菊池は期待を込める。今回は、緊急招集のため、どうしても別ステージの都合で参加できないメンバーもいるが、既存メンバーも太鼓判のプレイヤーが参戦するので、ここにも注目を!コンサート初参加の最後まで、ジャズの定番曲ばかり!メイン続きのフルコース!どこまでもエキサイティングなステージがお客様を待っている!



緊急招集

お待たせしました!
もう、我慢できない!



The Symphony Hall ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンド

Big Band Vol.16

ベスト・ヒット・オン・ファイヤー!

16人の精鋭プレイヤーがJAZZの超定番曲を一挙披露!
一瞬も聞き逃せない、圧巻のステージがここに!

Music Director 菊池寿人
Sound Producer 石戸谷 斉

限らない可能性、
面白さを表現したい

「次の公演はいつですか?」「心待ちにしています!」そんなお客様のたくさんの声にお応えして——緊急招集!!
The Symphony Hall Big Band (以下TSHB)の約1年半ぶりのコンサートが決定した。始動から5年。16回目となる今回は、初めてゲストアーティストを迎えず、16名の最強プレイヤーが、これぞ、ジャズの傑作選!といえる、ファンにはうれしい10曲を一挙に演奏する。

改めて、ザ・シンフォニーホールに集結する最強プレイヤー集団「TSHB」とは——。

「それぞれがビッグバンドのリーダーを務め、自身のコンボバンドを率いて各方面で大活躍の方々。多くの経験を積んだ次世代を担う素晴らしいプレイヤーばかり」と菊池は紹介する。

「普段あまりビッグバンドジャズを聴く機会の少ない方々にも楽しんで頂けるような選曲をし、その中で限らない可能性、面白さを表現したい」(菊池)。TSHBはこれを命題に、毎回想像の上の上をいくステージで聴くものの心を掴んできた。

そしてTSHBの要である高



Message from

菊池寿人

(トランペット)

ビッグ・バンドを支え
つねに攻めの仕掛けで
会場を沸かす、
変幻自在のトランベッター!

皆さま、お待たせ致しました。

約一年半振りと言うことで、しっかり充電した分、今回の公演はいつも以上に熱いステージをお届けします。各メンバーの素晴らしいソロも満載。

16名の音の迫力、ジャズの楽しさを会場で大満感で頂いて、お客様に少しでも「元気」をお伝え出来たらと思います。どうぞご期待下さい。



Message from

宮川真由美

(ピアノ)

ビッグ・バンド紅一点
繊細さとパワフルさを
兼ね揃えた演奏は
一瞬で聴く者の心を奪う!

「絶妙なハーモニー」という表現は音楽の賛辞にも関わらず、美味しいホットケーキにアイスのトッピングのようなのを想像される方も多くかと。ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンドのイメージは、芳醇なバターなのである。かの物語のように。個性溢れる勇猛な16匹のトラは(笑)、激しく、且つ、調和を保って、リズム、ハーモニー、メロディが、シンフォニーホールならではの音環境に包まれて一体に溶け込み、美味なるバターを作り出す。夢や希望を生地に練り込み、想い出をロマンチックにトッピング、往年のジャズやラテンの人気メニューを素敵なアレンジメントでホットケーキに!景気良くお届け致します!

大昔から多くの人々を惹きつけるクラシック音楽に
21世紀の今を生きるミュージシャンとしてアプローチしたい

**クラシックで培ったものを
幅広いジャンルで活かしたい**

2018年、東京大学大学院在学中にピティナ特級グランプリを受賞して以来、ピアニストとして多彩な活動を繰り広げている角野隼斗。YouTubeチャンネルでは「Cateen（かていん）」の名で、ポップス、ジャズ、アニメ、ゲームなど、ジャンルを超えた独自の音楽を発信し、登録者数80万人（2021年8月現在）を超える人気を博している。

「クラシックをずっと学んできたので、それが自分のスキルの土台になっていることはたしかです。大昔の音楽に今でもこれほど多くの人々が惹きつけられるのは、クラシック作品にそれだけのパワーがあり、緻密に構築されているからだだと思います。その素晴らしいさを伝えるためにクラシックの演奏家は努力しているわけですが、2000年前のフランツ・リストが即興演奏をしたり、オペラなどをピアノ作品に編曲していたように、21世紀の今を生きるミュージシャンとしてクラシックにアプローチしたい、そんなピアニストがひとりくらいいてもいいのかなって思っています。クラシックで培ってきたものを幅広いジャンルで活かしたいという視点は常に持っていますね」

自由な才能を伸ばした学生時代

母の手ほどきでピアノを始め、数多くの優れたピアニストを育てている名教師、金子勝子氏のもとで6歳から学んだ。中学・高校・大学時代を通じて、クラシック音楽に軸足を置きながら、バンド活動、動画の投稿など、現在に繋がる活動を楽しんできた。

「中学生の頃から、ニコニコ動画という媒体にボーカロイドや自分の演奏を投稿していました。再生回数は数百、数千くらいでしたけれど……。中学1年のときにX JAPANというバンドを知り、カッコいいなと憧れました。ピアノとドラムを演奏するYOSHIIKIを目指して、独学でドラムを叩いたり……。スタジオを借りるとお金がかかるので、ゲームセンターの「ドラムマニア」というゲームで練習していました。100円で3曲プレイできたので（笑）」

自由な環境で才能を伸ばし、それが今開花しているようだ。



「その時その時で楽しいと思うものに全力を注いできただけなんですけど、結果的に以前やっていたことが今の活動に全て活かしているなど感じます。たまたまなんですね」

東京大学では情報理工学を学び、フランス音響音楽研究所（IRCAM）で音楽情報処理の研究に従事。大学院で修士論文を仕上げながら音楽活動を行う多忙な二重生活をこなし、ピアニストとしての活躍に対し東京大学総長大賞を受賞した。

「修士論文の提出日の翌日、ザ・シンフォニーホールでコンサートがあったんです。修士論文を提出したその足で大阪に向かいました。バルトークの《ピアノ協奏曲第3番》の第3楽章を弾いたんですが、ホールの響きがとても心地よかったです」

21世紀の音楽家・角野が伝える「ラフマニノフの魅力」

2022年2月13日、ザ・シンフォニーホールが創立35周年から開催している人気シリーズ「熱狂コンチェルト」に登場する。今回のテーマは「哀愁のラフマニノフ 3大名曲選!!」。三ツ橋敬子指揮、日本センチュリー交響楽団との共演でラフマニノフ《バガニニの主題による狂詩曲》を演奏する。

「テレビの『情熱大陸』という番組で、三ツ橋さんの人柄や指揮者としての姿勢に触れ、感銘を受けました。謙虚で優しい素顔、小柄で華奢な身体からは信じられないような強烈なオーラを発してダイナミックにタクトを振っているのが、とても楽しみです。同

【指揮】三ツ橋敬子
【ピアノ】角野隼斗、関本昌平、上原彩子
【管弦楽】日本センチュリー交響楽団

ラフマニノフバガニニの主題による狂詩曲 op.43（角野隼斗）／ピアノ協奏曲 第2番 八短調 op.18（上原彩子）／ピアノ協奏曲 第3番 二短調 op.30（関本昌平）（順不同）

2022.2/13（日） 2:00PM

S 7,200円 A 6,200円 B 5,200円（税込）

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

先行予約:9/23（木・祝） 一般発売:9/26（日）



ピアノ 関本昌平

ピアノ 上原彩子

ピアノ 角野隼斗

3 熱狂コンチェルト2022 哀愁のラフマニノフ 3大名曲選!!

Interview

ピアノ 角野隼斗

自由に才能を開花させる
新時代のピアニスト・角野隼斗が
ザ・シンフォニーホールに登場!

チャンネル登録者数が80万人を超える

YouTuber「Cateen（かていん）」としても知られる角野。

10月のショパン国際コンクール本大会の出場も決定しており、

今最も注目を浴びるピアニストが来年2月、

ザ・シンフォニーホールに登場します。

撮影:キセキミチコ

ジステージで演奏する関本昌平さんも上原彩子さんもすごい方たちなので、ちょっと緊張しています（笑）。ラフマニノフは、20世紀以降の映画音楽やポップスなどにも影響を与えた作曲家だと思っんです。ハーマニーが絶妙で大好きです。そして何よりもメロディが美しい！ラフマニノフの魅力を伝えられる演奏ができればいいと思います」

（取材・文 森岡葉）



©Taku Miyamoto

「悲愴」 「月光」 「ワルトシュタイン」 「熱情」

遠く感じられないところが好きです。それから、舞台を取り囲むような客席配置のホールでの演奏は、私にとって初めてで、音に包まれるような何とも言えない高揚感がありました。

コロナ禍を抜け出す第二步にベートーヴェンと向き合いたい
―来年、9年ぶりにこのホール

でリサイタルをされますね。プログラムは、仲道さんが心血を注ぐベートーヴェンのピアノ・ソナタです。

2022年はザ・シンフォニーホールの開館40周年のメモリアル・イヤーであり、また、コロナ禍から抜け出して新たなスタートを切るための第一歩になって

ほしいと思います。ベートーヴェンは、人間はどのように生きていくのかいつも自身の作品のなかで問うています。だからこそ、改めてベートーヴェンのソナタと向き合うということには意味があると思っています。

ベートーヴェンは、人間というものをとても信じているのです。どんなに大変なことがあっても、やはり人間はそれを乗り越えて生きていくのだというメッセージが、彼の音楽のなかにはあります。だから、私たちはベートーヴェンから力をもらうことができると思っています。

―ベートーヴェンのピアノ・ソナタのなかでも「4大ソナタ」と呼ばれる作品を演奏されます。

ベートーヴェンが与えてくれる感動は、実は論理的に周到に組み立てられているが故のものなんです。「なんとこんな世界なのです」と曖昧に弾いてしまっ

う。それが、彼のすごいところだと思っています。

人生には時間が足りない！けれど後悔はありません
―長い演奏活動を振り返り、いまの気持ちをお聞かせください。

長い年月が続いていると、舞台で弾くことが徐々にシンプルになってきたような気がします。より良く弾かなければいけないという気持ちはもちろん今もあります。それよりも最近、私なりの真実を見出せればと思うようになりました。音楽に共感したり心を震わせたり：お客さまと私との相互作用の中にのみ、私の真実の時間はあります。そんな時間をもてるようなコンサートができればと思います。

―ピアニストになっただけでなかったら？

考えたことがないですね。次の人生があるなら、いまの時点から始めたい！この歳になって、いま見出していること、その上でもっと探求したいと思っていること：それをするには時間が足りないのです。

あの時こうしていればまた違ったのだらうか：ということとは山のようにありますし、もっと早くにこういうことに気がついていれば、自分のなかの可能性をもっと表現できたかともい

【ピアノ】仲道郁代

ベートーヴェンピアノ・ソナタ 第8番 八短調 op.13「悲愴」／ピアノ・ソナタ 第14番 嬰八短調 op.27-2「月光」／ピアノ・ソナタ 第21番 八長調 op.53「ワルトシュタイン」／ピアノ・ソナタ 第23番 八短調 op.57「熱情」

2022.1/16(日) 2:00PM

全席指定 4,400円(税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

発売中

うこともたくさんあります。でも人生、そうはいかないのですよね。

けれど、娘のことを思うと、後悔ということは当てはまりません。いろんなことをやり直して、違うように生きていたら、ウチの娘は生まれなかったかもしれないから。子どもが生まれ、そのあと演奏活動が続いていくことは大変なこともあります。でも、子どもと過ごすことができたから、今の私がいます。それは、本当に良かったと思っています。

(取材・文 道下京子)



Interview

仲道郁代×4大ソナタ

1987年、大阪デビューをザ・シンフォニーホールで迎えた仲道郁代。

ホールが40周年を迎える2022年の幕開きにソロ・リサイタルの開催が決定！

コンサートに先駆け、世界で活躍する仲道の素顔に迫るインタビューをお届けする。

撮影：ヒダキトモコ 撮影協力：ヤマハアーティストサービス東京

ザ・シンフォニーホールでのデビューはとても大切な出来事
―ザ・シンフォニーホールでの思い出をお話しいただけますか？

1987年に大阪と東京でデビュー・リサイタルをさせていただき、大阪はザ・シンフォニーホールでした。関西でのデビューを、日本のクラシックの殿堂であるこの舞台で弾くことができたことは、私の演奏家人生のなかでもとても大切な出来事です。

―このホールの響きについてはいかがですか？

大きなキャパシティですが、ホールの一番うしろがそんなに



elegy_{エレジー}

横坂 源

チェロ・リサイタル

2022

好評を博したリサイタル再び！
第一線を走り続ける名手による
ロマンティックなプログラム



少年時代から注目を集めた逸材
待望のリサイタル第2弾！

人気チェリストの横坂 源は、今年3月にザ・シンフォニーホールで初めてリサイタルを開催し、多くの聴衆から好評を得た。そのリサイタルの第2弾が決定！来年3月、横坂は再びこのホールの舞台に立つ。

横坂は、日本でいま最も活躍しているチェリストのひとり。2010年に最難関として知られるミュンヘン国際音楽コンクールで第2位を受賞。少年時代からすでに注目を集めていた逸材だ。

「見た目も神様がチェロを弾いているみたい！」とミッシェル・マースキーに憧れ、4歳でチェロを始めた。13歳でプロのオーケストラ（東京交響楽団）と初共演し、高校入学直前には小澤征爾とも共演。桐朋女子高等学校音楽科時代にジャン・ギラン・ケラスの演奏に感動し、しっかりと彼の指導を受けるためにシュトゥットガルト



ピアノ 津田裕也

国立音楽大学へ留学。シュトゥットガルト放送交響楽団アカデミーにも在籍していた彼は、ミュンヘン国際コンクールの後には同楽団首席チェリストとして活躍した。リサイタルのタイトルは、前回に引き続き「elegy」。これは、横坂が子どもの頃からこよなく愛するフォーレの《エレジー》にちなんでいる。

今回のリサイタルでは、ショパンのチェロ作品が大きな柱となっている。「ピアノの詩人」と呼ばれるショパンは、室内楽曲も作曲している。なかでも、チェロを用いた作品は彼の人間関係から生まれたと言ってもいい。《序奏と華麗なるポロネーズ》は、少年ショパンの音楽活動を支援していたラジヴィウ公のための作品で、チェロを愛する同公が演奏すること念頭に作曲されている。また、《チェロ・ソナタ》はショパンが亡くなる2年前に完成した。友人で名チェリストのフランコムのための作品で、今日のチェリストの重要なレパートリーのひとつに数えられている。

また、クライスラーの「愛の悲しみ」「美しいロスマリン」やチャイコフスキーの《懐かしい土地の思い出》より「メロディ」などロマンティックなヴァイオリンの名曲を、チェロで奏でていく。

[チェロ]横坂 源 [ピアノ]津田裕也

ショパン：序奏と華麗なるポロネーズ op.3 / ショパン：チェロ・ソナタ 短調 op.65 / フォーレ：蝶々 op.77 / フォーレ：エレジー op.24 / クライスラー：愛の悲しみ / 美しいロスマリン / ショパン：ポロネーズ 第6番 変イ長調 op.53「英雄ポロネーズ」※ピアノ・ソロ / チャイコフスキー：懐かしい土地の思い出 op.42-3「メロディ」 / ロンドンデリーの歌（アイルランド民謡） / ポッパー：ハンガリー狂詩曲 op.68

2022.3/19(土) 7:00PM

全席指定 4,400円（税込）

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

先行予約：9/23(木・祝) 一般発売：9/26(日)

ピアノは、東京藝術大学准教授の津田裕也。2007年の仙台国際コンクールピアノ部門で優勝して以来、ソリストとして第一線で活動が続ける。また、室内楽では、高名なアーティストたちから厚い信頼を寄せられている。横坂もミュンヘン国際音楽コンクールに出場した際、津田と共演した。ふたりの実力派アーティストが紡ぎ上げる、美しいメロディに彩られたプログラムを聴く日が待ち遠しい。

(文 道下京子)

宮田 大

チェロ・リサイタル2022

~ピアソラへのオマージュ~



バンドネオン 三浦一馬



ピアノ 山中惇史



チロ 宮田大

ザ・シンフォニーホールで8年ぶりのリサイタル！
豪華共演者とピアソラを特集

宮田を軸に生まれる 「新しい音楽の瞬間」

「チェロの新星」少し前の宮田大はそう呼ばれた時期もあった。今や日本を代表する音楽家として、コロナ禍の下でもクラシックの王道からクロスオーバー、TV出演まで、八面六臂の演奏活動を続ける。10代から才能を注目され、2009年(23歳)のロストロポーヴィチ国際チェロ・コンクールで日本人初の優勝を成し遂げた。このコンクールに名を冠するロストロポーヴィチは20世紀後半のチェロの「王様」。宮田はドイツで師事したスウェーデンの名手フランス・ヘルメルソンの流く底光りする音楽を受け継ぎ、派手な外面より作品の底に潜む作曲家の「声」を懸命に探り当てようとする。ロストロポーヴィチとは異なる音楽性を伝授された宮田が、このコンクールでしかも日本人で初めて優勝したのは、「作曲家と本当に会話しているのではないか？」と思わせるほどの探求心を持ち、常に

鮮度を保ち、舞台上で変幻自在の音楽を作り上げ、誰にも真似のできない宮田独自の世界を作り出しているからに相違ない。

誰とでも真剣に向き合い、柔軟に対応する宮田の人柄もその成功の一助となっていることは誰しもが認める所だ。

とりわけ最近1、2年の進境は目覚ましく、知性と感性を融合する弾力性と伸縮性を伴う暖かい美音で、旋律をとことん歌わせる。ある種の妖艶さも漂わせながら、聴き手の耳と心を惹きつける。それでいて、どこまでも肩の力が抜けているのだ。

今年に入って早々、初共演の福岡洸太郎(ピアノ)と長大なラフマニノフの「チェロ・ソナタ」を堂々と奏で、その1か月後には、今回も共演する三浦一馬(バンドネオン)とクラシックの小品からピアソラのタンゴまで縦横無尽のデュオを繰り広げた。オープンな構えで様々な楽器の奏者と打ち解け、ジャンルの壁をやすやすと超えて「新しい音楽の瞬間」をつくる——そんな生き方で、宮田のレパートリーは拡大し続ける。

宮田は三浦を「僕のタンゴの先生です」と紹介するが、2人それぞれに影響し合いながらタンゴを奏で、2人だけの表情や魅力を作り上げている。

2021年が生誕100年に当たったピアソラもまた、タンゴとジャズ、クラシックの流れをくむ現代音楽の海を自由に泳ぎ、独自の世界を確立したので「間口が広い」作曲家といえる。

ザ・シンフォニーホールの「ピアソラへのオマージュ」では三浦だけでなく、首都圏のオーケストラを代表する奏者4人が組むウェールズ弦楽四重奏団、作曲も編曲もピアノも料理もこなす才人の山中惇史が加わる。宮田を軸に、ものすごいケミストリー(化学反応)が生まれそうだ。

[チェロ]宮田 大 [バンドネオン]三浦一馬 [ピアノ]山中惇史
[弦楽アンサンブル]ウェールズ弦楽四重奏団
(崎谷直人、三原久遠、横溝耕一、富岡廉太郎)

ピアソラ:リベルタンゴ/タンガータ/言葉のないミロンガ/サメ/アディオス・ニーノ/アレグロ・タンガータ/スール:愛への帰還/ヴィオレントタンゴ/ファジル・サイ:チェロ・ソナタ「4つの街」

2022.2/26(土) 7:00PM

S 6,000円 A 5,000円 (税込)

[お問い合わせ]Mitt 03-6265-3201

[主催]日本コロムビア株式会社/ザ・シンフォニーホール

先行予約:9/23(木・祝) 一般発売:10/10(日)

川井郁子

シンフォニック・バレンタイン ～愛とスケートの名曲たち～

**ロマンチックな夜を
盛り上げるコンサート**

クラシック音楽のみならず、ロックやポップスのファンの間でも人気の高い女性ヴァイオリニスト、川井郁子。彼女が毎年、ザ・シンフォニーホールで行う「バレンタインコンサート」が今年も開催の運びとなった。

2017年に始まり、今回で5回目だが、近年、欧米でも人気のクラシカル・クロスオーヴァーの先駆けと言っている、ジャンルを軽々と超える彼女の幅広い音楽性と巧みな演奏は、通をうならせる深みと一般の音楽ファンを楽しませる高い娯楽性を兼ね備えている。誰もがロマンチックな気分になること間違いなしだ。

東京藝術大学と同大学院で学ぶが、アルゼンチン出身の作曲家兼バンドネオン奏者で、タンゴの革命児と呼ばれたアストル・ピアソラの曲と出会い、音楽との向き合い方が一変。彼が演奏するクラシックやジャズの要素を取り込んだタンゴに、新たなクラシック音楽の可能性を見出し、ジャンルによる括りや決まり事に縛られることのないクリエイティブな音楽づくりに目指すようになり、今日に至っている。

今回は、そんな彼女がバレンタイン当日にステージに立つコンサートとあって、テーマは「愛」。楽曲の方も、ピアソラの代表曲のひとつである「リベルタンゴ」や、ロドリゴ作曲「アランフェス協奏曲」第2楽章からの「恋のアラ・ンフェス・レッド・ヴァイオリン」、エルガーの「愛のあいさつ」、バーリンの「プッティン・オン・ザ・リッツ」など、欧州のクラシック音楽から米のポピュラー音楽まで幅広いが、様々な愛のスタイルが感じられる選曲に。

また、2014年のソチ五輪フィギュアスケートのエキシビ



情熱のヴァイオリンが
“愛”を奏でる人気シリーズ！

ションで羽生結弦選手が採用したことで知られるチャイコフスキーの「白鳥の湖」がモチーフの名曲で、彼女が2017年11月に発表した7年ぶりのオリジナルアルバム「LUNA（ルナ）」収録の「ホワイト・レジェンド」なども披露。冬季五輪シーズンのコンサートは旬の話題も盛り込みながらのダイナミックかつ華麗なステージが展開される。

華やかでスター性の高い川井の存在感もロマンチックなバレンタインの夜を大いに盛り上げる。カップルからご夫婦まで、あらゆる世代の来場者が人を愛することの素晴らしさに改めて気付く公演になりそうだ。

(文 産経新聞編集委員 岡田敏二)

ベスト・オブ・アリア

～ある晴れた日に～ 伊藤 晴 ソプラノ・リサイタル

**旬のプリマドンナの
リリックな声と表現力を満喫**

コロナ禍が続く、表現する機会を奪われた演奏家は多いが、そんな厳しい状況下に、抜きん出るように頭角をあらわしたソプラノの伊藤晴。次々とヒロインを射止める新しいプリマドンナが、いよいよザ・シンフォニーホールでリサイタルを行う。

2019年にドニゼッティ『愛の妙薬』のアディーナ役を聴いて、リリックな響きと、装飾的パツ

セージも歌いこなすテクニク、歌にこめられた情感の深さが強く印象に残った。それ以前から、ブッチーニ『ラ・ボエーム』のムゼッタ役やヴェルディ『ラ・トラヴィアータ（椿姫）』のヴィオレッタ役で強い存在感を放っていたが、さらに飛躍していた。

オペラ歌手としては異色の三重大学卒。とはいえ教育学部の音楽科で、ブライベートで習っていた歌の先生から、歌を本格的に学ぶように勧められ、武蔵野音大大学



院に進んだ。さらにはミラノ、パリで歌に磨きをかけ、ヨーロッパ各地でオペラやコンサートに出演。そうして築き上げた表現力が、いままさに花開いている。

2021年はすでに『ラ・ボエーム』のミミ、『蝶々夫人』のタイトルロールという、ともにブッチーニが作曲した、声の厚みとドラマティックな表現力が求められるヒロインに挑戦し、高く評価された。成功の秘訣は、こうした役を自然にこなせるように声が成熟し、音楽に逆らわず、無理なく歌えていることにある。もうひとつの秘訣も挙げておきたい。伊藤はコロナ禍の過ごし方について、

「いままで手をつけなかったジャンルの映画や本に触れるようにしています。大きな舞台の前には人生を見つめ直すような試練が訪れるもので、役作りのために与えられているのかな、と感じたりします。歌手はどんな経験も舞台に昇華できるのが強みですね」と語っていた。この厳しい環境下に、彼女の表現力が、たしかに厚みを増した理由が読みとれる。

3月のリサイタルは「ある晴れた日に」と冠されている。成功したばかりの『蝶々夫人』のアリアの名だが、ほかにも『ラ・ボエーム』の「私の名はミミ」をはじめ、伊藤がたどり着いた声と表

現の粋を満喫できる曲が並ぶ。グノーやシャルパンティエらフランスの作曲家の曲が並ぶのもうれしい。高校時代から仏語の響きに憧れ、パリとは水が合ったという伊藤ならではの表現を味わえる。

また、「春」をテーマに選ばれた歌曲は、伸び盛りの声と相まって、心地よい季節の到来を感じさせてくれるはずだ。

(文 香原斗志)

[ソプラノ]伊藤 晴 [ピアノ]仲田淳也

ブッチーニ: 歌劇『蝶々夫人』～「ある晴れた日に」／歌劇『ジャンニ・スキッキ』～「私のお父さん」／歌劇『ラ・ボエーム』～「私の名はミミ」／ビゼー: 歌劇『カルメン』～「何を恐れることがありませんか」／ヴェルディ: 歌劇『シチリア島の夕べの祈り』～「ありがとう、愛する友よ」／グノー: 歌劇『ファウスト』～「宝石の歌」／シャルパンティエ: 歌劇『ルイズ』～「その日から」／アーン・リラにうぐいす／アーン・春／ロッシーニ: 約束／中田喜直: さくら横ちよう／中田喜直: たんぽぽ (ほか)

2022.3/21(月・祝) 2:00PM

全席指定 4,400円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

先行予約:9/23(木・祝) 一般発売:9/26(日)

The Symphony Hall×和太鼓松村組 ニューイヤーコンサート2022 暁光の彼方へ

和太鼓松村組、初めてのニューイヤーコンサート!
会場を揺さぶる大迫力のサウンドで
新年を華やかに祝う!

[出演]和太鼓松村組

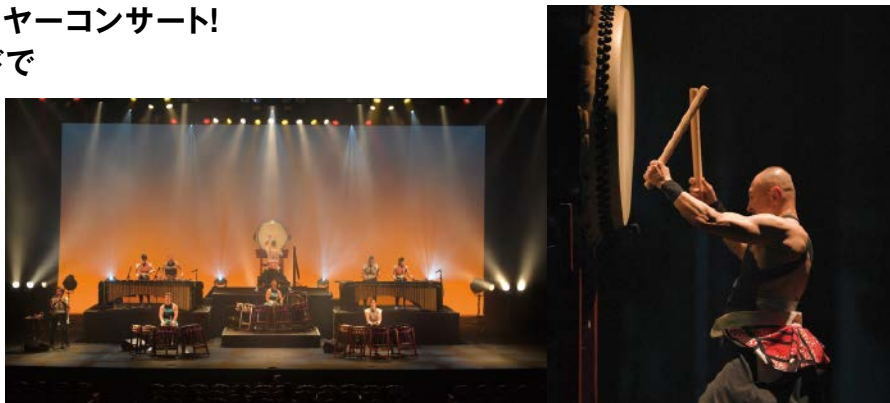
2022.1/8(土) 7:30PM

全席指定 4,400円 (税込)

[お問い合わせ]エス・ピー・エス 06-4256-8526

[主催]エス・ピー・エス/ザ・シンフォニーホール

先行予約:9/23(木・祝) 一般発売:9/27(月)



毎年、春と夏にザ・シンフォニーホールにおいて大好評を博している和太鼓松村組公演が、この度はニューイヤーコンサート2022を開催することとなった。

和太鼓松村組は、1995年阪神淡路大震災の年に神戸で発足し、復興をテーマとした曲も多数作り出し、高い評価を受けている。今回は、明けない夜は無い!というメッセージを込め、「暁光の彼方へ」というテーマでオリジナル曲を披露するので期待したい。

会場が揺れんばかりの大迫力のサウンドは、樹齢約500年の大木をくり貫いた大太鼓をはじめ、種類に満ちた数々の和太鼓から発するものである。そして、鍛え抜かれた彼らのハイパフォーマンスも見もの。

何と言っても彼らの持ち味は、優れた音楽性である。

元大阪交響楽団の打楽器奏者であったリーダー松村が、マリimbaと和太鼓を組み合わせた音楽作りからはじめ、さらに南米アンデスの民族楽器専門家をメンバーに迎え、他に例の無い和太鼓音楽として独自のスタイルを確立したチーム作りを行った。

和太鼓の迫力と、マリimbaやオカリナ、ケーナ・チャランゴなど哀愁のあるサウンドと融合させたオリジナル音楽は、毎回会場を沸かせている。

ザ・シンフォニーホールで、幸運を呼ぶ和太鼓の迫力を身体中に感じて2022年を素敵な年にしませんか?

ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート 2021

壮麗なパイプオルガンの響きが
聖夜を彩る人気シリーズ

発売中

[オルガン]富田一樹

T.スザート:「舞曲集」より/W.A.モーツァルト:アヴェ・ヴェルム・コルプス/S.バーバー:アダージョ/富田一樹:変奏曲「ひいらぎ飾ろう」/J.S.バッハ:バスターレ ヘ長調 BWV590/J.S.バッハ:いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV659/J.S.バッハ:イエス、我が喜び BWV610/J.S.バッハ:前奏曲とフーガ長調 BWV541

2021.12/4(土) 7:00PM ※休憩なし。約60分間のコンサートです。

全席指定 2,200円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール



早いもので、今年も冬シーズンの公演をご紹介します。毎年大好評を博しているクリスマスオルガンコンサートが今年も盛大に開催される!演奏者は、大阪出身の富田一樹。

2016年に難関バッハ国際コンクールで日本人初優勝を飾った俊才で、人気と実力を備えた若き名手として世界的に活躍中だ。

今回は彼の得意曲でもあるバッハやモーツァルトの名曲が多数演奏されるが、ぜひ注目していただきたいのが、公演冒頭で披露されるスザートの舞曲集。16世紀のドイツで活躍したルネサンスの作曲家で、晴れやかで色彩豊かな作風の持ち主だ。この舞曲集は金管楽器のアンサンブルによる編曲版などで演奏されることが多く、今回のようなオルガン版は極めて稀。ザ・シンフォニーホールが誇るパイプオルガンの名器と、富田の变幻自在の妙技でお贈りする演奏は、この名曲に新しい風を吹き込みながら、クリスマスを祝うのにこの上なくふさわしいファンファーレとなつてホールに響き渡ることだろう。

また、富田がこのシリーズに初出演した際の演目で、彼が編曲を施した「ひいらぎ飾ろう」も演奏。明るく明快な原曲に繊細な色彩とリズムを加えた富田の名編曲は、普段パイプオルガンになじみのない方も耳に心地よく、初めてのオルガンコンサートにもお勧めしたい。

(文 渡辺謙太郎)

振替公演のご案内 Concert Information

新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期となったコンサートより、振替公演日が決定しているコンサートをご紹介します。

T マークの公演は、ザ・シンフォニー チケットセンターでチケットをご予約いただけます。
※お取り扱いの変更になる場合がございます。

関西打楽器協会 設立35周年記念

パーカッションフェスティバル2021《スーパー・ガラ・コンサート》

2021.10/16(土) 5:00PM

※5/2(日)の振替公演

[お問い合わせ]関西打楽器協会 06-6423-0359

大阪交響楽団 第116回名曲コンサート

2021.12/27(月) 1:30PM/5:00PM

※5/29(土)の振替公演

[お問い合わせ]大阪交響楽団 072-226-5522

〈名曲シリーズ〉大阪フィル×ザ・シンフォニーホール
ソワレ・シンフォニー Vol.17

2022.1/28(金) 7:00PM

※大阪フィル・チケットセンター他、

※5/13(木)の振替公演 再発売:9/29(水)

※大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

荒 庸子 チェロ・リサイタル 2021

珠玉のシネマ名曲SELECTION Vol.7

2021.10/23(土) 7:00PM

※2/12(金)の振替公演

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

大阪交響楽団 第112回名曲コンサート

2022.1/13(木) 1:30PM/5:00PM

※4/28(水)の振替公演

[お問い合わせ]大阪交響楽団 072-226-5522

日本センチュリー交響楽団
第255回定期演奏会

2022.3/16(水) 7:00PM

※5/15(土)の振替公演

[お問い合わせ]センチュリー・チケットサービス 06-6848-3311

スクリーンで振り返る 映画音楽コンサート

名シーンを振り返りながら
映画音楽をオーケストラ演奏でお届け!

[指揮]照屋宗夫 [管弦楽]大阪交響楽団

『風と共に去りぬ』より『タラのテーマ』/『カサブランカ』より『アス・タイム・ゴーズ・バイ』/『夜も昼も』より『ナイト・アンド・デイ』/『赤い風車』より『ムーラン・ルージュ』/『シャレード』より『シャレード』/『雨に唄えば』より『シンギン・イン・ザ・レイン』/『オズの魔法使い』より『オーバー・ザ・レインボー』/『ピノキオ』より『星に願いを』/『白雪姫』より『ハイホー』~『いつか王子様が』/『パンピ』より『ラブ・イズ・ア・ソング』/『ウェスト・サイド物語』より『アメリカ』『マリア』『マンボ』『クールボーイ』『トゥナイト』 ほか

2021.12/14(火) 6:30PM 全席指定 5,000円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]MASエンターテインメント 先行予約:9/23(木・祝) 一般発売:9/26(日)



大阪交響楽団

今話題沸騰の映画音楽コンサートの大阪公演が、ついに決定!
スクリーンに映し出される大迫力の名作映画と各地の名門オーケストラが共演する新感覚のコンサートは、全国の様々な都市で開催され、毎回喝采を浴びています。今回の演奏は、指揮に新進気鋭の照屋宗夫を迎えて大阪交響楽団が担当します。

演目は、ヴィヴィアン・リーとクラーク・ゲーブルが共演した『風と共に去りぬ』、ジーン・ケリー主演の『雨に唄えば』、ミュージカル映画の最高峰『ウェスト・サイド物語』、オーディリー・ヘップバーン主演の『ローマの休日』、『シャレード』などの、誰もが知っている不朽の名作から、『ピノキオ』『白雪姫』『不思議の国のアリス』『オズの魔法使い』などのディズニーの名作映画、そして『007』『タイタニック』『アナと雪の女王』などの近年の名作映画まで、幅広い世代が楽しめる豪華ラインナップです。

スクリーンに映し出される名シーンとオーケストラによる生演奏のコラボレーションは、誰も経験したことのない新しい世界へあなたを誘います。

映画やオーケストラの生演奏が大好きな方はもちろん、青春時代に観た懐かしい映画をもう一度大きなスクリーンで楽しみたい方にも、お孫さんと一緒にコンサートに行きたい方にも楽しんでいただける夢のようなコンサートです。

※このページに掲載されている情報は、8月18日時点のものです。

今後の状況により更なる延期や中止になる可能性もございますので、最新情報はザ・シンフォニーホールのWEBサイトをご注視頂きますよう、お願い申し上げます。

〈名曲シリーズ〉大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー

Vol.18 & Vol.17

誰もが知る名曲を
気軽に楽しめる
大好評シリーズ!



指揮 秋山和慶



ピアノ 福岡洸太郎



指揮 川瀬賢太郎



大阪フィルハーモニー交響楽団

傑作の数々を
一流の演奏で聴く

大阪フィルとザ・シンフォニー
ホールの強力タッグでお贈りする
「ソワレ・シンフォニー」。一流の
演奏家を豪華に配した「ソワレ」
夜公演」に聴き手を珠玉の音の
宴へと誘うこの人気シリーズが、
2021年の秋と22年の新春の2
度に渡り盛大に開催される!

10月1日の「Vol.18」は、
国内はもちろん、世界的にも絶大
な人気とキャリアを誇る巨匠・秋
山和慶が指揮。幕開けを飾るのは、
チェコの国民的作曲家シベリウス
の代表作で、ロシアからの独立運
動にも大きな影響を与えた交響詩
「フィンランディア」。トリは、交
響曲の代名詞とも言えるベートー
ヴェンの交響曲第5番「運命」と
いう王道プログラムを披露する。
秋山の指揮は実に堅牢で見通しが
よいのが魅力。作品の真の姿を示
しながら新たな発見も同時に味わ

えるという意味で、幅広いファン
が等しく「運命」の世界を楽しめ
ることだろう。さらに、クリーヴ
ランド国際コンクールで日本人初
優勝を飾り、映画「蜜蜂と遠雷」
のピアノを担当したこともおな
じみの名手・福岡洸太郎をソリス
トに迎えてグリーグのピアノ協奏
曲も演奏される。こちらも作品の
魅力である北欧の叙情美を正攻法
の形で味わえそう。

続く来年1月28日の「Vol.17」は、本来は今年5月の公演
だったが、緊急事態宣言のために
延期されたプログラムを満を持し
て披露。指揮者は、国内を中心に
八面六臂の活躍を繰り広げる若き
マエストロ・川瀬賢太郎を迎える。
オープニングは、J. S. バッハ
の傑作オルガン曲「幻想曲とフー
ガ」を、「威風堂々」の作者とし
て知られるエルガーが華麗かつ荘
厳に編曲したヴァージョンで。続
くスーク「おとぎ話」は日本で演
奏される機会が多いとは言えない
が、作曲者の代表作で、ロマンと
情熱が交錯する美しい佳曲。また、
かつて「のだめカンタービレ」の
ドラマ版で劇中曲として使われた
こともあるので、ご存知の方も多
いのでは。そして、公演を締め括
るブラームスの交響曲第1番。着
想から完成までに21年もかかった
超大作で、その圧倒的な完成度か

ら「ベートーヴェンの第10交響曲」
とも謳われた交響曲史における傑
作だ。川瀬はかつて神奈川フィル
の常任指揮者に就任した際の初公
演でも本作を取り上げており、作
品に対する理解と愛の深さは折り
紙つき。今回の大阪ではさらなる
洗練と熱を湛えた一期一会の名演
を楽しみにしたい。

(文 渡辺謙太郎)

Vol.17

[指揮] 川瀬賢太郎

[管弦楽] 大阪フィルハーモニー交響楽団

エルガー=バッハ「幻想曲とフーガ」ハ短調 op.86/
スーク「おとぎ話」op.16/ブラームス「交響曲 第
1番」ハ短調 op.68

2022.1/28(金) 7:00PM

【2021.5/13の振替公演】再発売:9/29(水)

※大阪フィル・チケットセンター他、プレイガイドは9/28
(火)より再発売

各公演 A 5,100円 B 3,100円(税込)

【お問い合わせ】大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

【主催】公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

Vol.18

[指揮] 秋山和慶

[ピアノ] 福岡洸太郎

[管弦楽] 大阪フィルハーモニー交響楽団

シベリウス「交響詩「フィンランディア」」op.26/グリー
グ「ピアノ協奏曲 イ短調 op.16」/ベートーヴェン「交響
曲 第5番」ハ短調 op.67「運命」

2021.10/1(金) 7:00PM

発売中

ドヴォルザーク・セレクションⅢ

[指揮]尾高忠明 [ヴァイオリン]戸田弥生
[管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

ドヴォルザーク:序曲「オセロ」op.93／ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53
／交響曲 第9番 水短調 op.95「新世界より」

2021.10/8(金) 7:00PM

A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 (税込)

[お問い合わせ]大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会／ザ・シンフォニーホール

発売中

指揮 尾高忠明



ヴァイオリン 戸田弥生



シリーズ最終回は戸田弥生が出演
「ファイナルを飾るのは『新世界より』」!

大阪フィルの音楽監督として就任4年目を迎える尾高忠明。このコンビは毎年「作曲家シリーズ」を行い、過去にはベートーヴェン、ブラームス、チャイコフスキーの真髓を鮮やかに描き出し続けてきた。

今年取り上げているのは、2021年が生誕180周年のチェコの巨匠ドヴォルザーク(全3回シリーズ)。その最終回にあたるのが10月8日の公演だ。

冒頭を飾るのは、序曲3部作「自然と人生と愛」の最終曲「オセロ」。シェイクスピアの同名戯曲を題名に持つ爽やかで劇的な曲想は、尾高の音楽性にぴったりと言える。

続くヴァイオリン協奏曲では、1993年に難関エリザベート王妃国際音楽コンクールを制して以来、長年国際的に活躍する戸田弥生がソリストに登場。持ち前の輝かしい技術と情熱的な歌心を存分に楽しみたい。

そして、トリを飾る交響曲第9番「新世界より」。尾高は過去に複数の録音を残し、過度な情緒や民族色をあえて排することで、立体的で透明度の高い名演を繰り広げてきた。今回はそうした解釈が深みを増しつつ、大阪フィルやザ・シンフォニーホールの聴き手の特長である「熱さ」とどう向き合うかに注目。作曲者が新世界アメリカから手紙のように故郷に宛てて書いた本作が、経験豊富な尾高から関西の人々に向けた愛の歌として新境地を開く!

(文 渡辺謙太郎)

日本センチュリー交響楽団 ハイドンマラソンHM.25 「エステルハージ家 後期」

[指揮]飯森範親 [サクソフォン]田中靖人
[管弦楽]日本センチュリー交響楽団

ハイドン:交響曲 第69番 ハ長調 Hob.I:69「ラウドン将軍」／J.イibel:アルト・サクソフォンと11の楽器のための室内小協奏曲／ハイドン:交響曲 第71番 変ロ長調 Hob.I:71／ハイドン:交響曲 第74番 変ホ長調 Hob.I:74

2021.9/30(木) 7:00PM

A 5,000円 B 4,000円 (税込)

[お問い合わせ] センチュリー・チケットサービス 06-6848-3311

[主催]公益財団法人日本センチュリー交響楽団／ザ・シンフォニーホール

※当初の予定より出演者・曲目が変更となりました。

発売中

指揮 飯森範親



サクソフォン 田中靖人



トップ・サクソフォニストと贈る
「サクソスのバイブル」にも大注目!

「交響曲の父」ハイドンが残した全104曲を、日本センチュリー交響楽団(以下JCSO) & 首席指揮者の飯森範親が8年かけて演奏する「ハイドンマラソン」。2015年に始まり、20年の第19回で後半に折り返した際、会場がザ・シンフォニーホールに移り、今回で25回目を迎える。

公演テーマは「エステルハージ家後期」。ハイドンは、ハンガリーの大貴族だった当家で約30年仕え、充実の作品群を遺した。今回取り上げるのはその後期、宮廷楽長時代に書かれた作品で、とりわけ洗練された交響曲第69、71、74番。

七年戦争の英雄であるオーストリアの将軍を副題に冠した第69番「ラウドン将軍」は、金管と打楽器が華々しく活躍。第71番はハイドンらしく凝った対位法や調性が駆使され、第2楽章の2挺のヴァイオリンがソリストイックに掛け合うのも聴きどころ。第74番は打楽器が一切使われないが、その分、稀代のメロディーメーカーでもあった作曲者の魅力を存分に堪能しよう。

そして今回は、東京佼成ウインドオーケストラの名コンサートマスター・田中靖人をソロに迎え、イibelの「アルト・サクソフォンと11の楽器のための室内小協奏曲」も演奏。サクソスのバイブルとも言えるこの名曲中の名曲を、完璧な技巧と艶やかな音色を備えた田中が、飯森&JCSOの名手たちとともに織り上げる旋律に期待が高まる。

(文 渡辺謙太郎)

Osaka Shion Wind Orchestra

オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ



日本で最も長い歴史と伝統を誇る吹奏楽団が 吹奏楽の魅力余すところなく伝えるコンサート

管楽器ならではのゴージャスなサウンドと、その息遣いを駆使した繊細かつ優美な歌心。さらに、著名なクラシック作品の巧みな編曲や、この編成のためだけに書かれた多くの魅力的なオリジナル曲と、吹奏楽固有の魅力は枚挙に暇がない。しかも、それを再来年に創立100周年を迎える日本で最も長い歴史を持つ吹奏楽団オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ（以下Shion）の名演奏で身近に楽しめるのは何と幸せなことだろう。今秋の定期も演目と出演者のいずれも充実しており、実に楽しみだ。

9月26日の第138回定期を指揮するのは、過去にエッシーエンバッハや佐渡裕のアシスタントとして研鑽を積み、現在はジャンルを超えて活躍中の俊才・齊藤一郎。今回は第1部が伊藤康英、第2部が真島俊夫というオール日本人作曲家プログラムをお届けする。第1部では、鎖国時代の長崎の隠れキリシタンの文化に着想を得た『ぐるりよさ』を、龍笛奏者・中原詳人と共に演奏。また、「トロンボーンとピアノのためのソナタ」吹奏楽版の世界初演では、世界的トロンボーン奏者と

して名高い玉木優がソロを吹くのも楽しみの一つ。第2部では、『鳳凰が舞う』『富士山』『三つのジャポニスム』と真島の代表曲がずらり。とりわけ期待が高まるのは、Shionとしては9年ぶりの再演となる『三つのジャポニスム』だろう。日本の風景や心を西洋の技法で描いたこの傑作に対して、齊藤が冴え冴えとした指揮でどう挑み、Shionがそれにどう応えるかが聴きどころだ。

11月28日に行われる第139回定期の指揮台には、Shionの芸術顧問で、日本音楽界を長年牽引する巨匠・秋山和慶が登場。今年が生誕100周年のアニバーサリーにあたる吹奏楽の神様アルフレッド・リードの5つの名曲を並べた王道プログラムを披露するといふから嬉しい。中でも注目的是、シエイクスピアが題材で演奏機会の稀な『ハムレット』への音楽、法華経への感銘を音に託した作品で、Shionが披露するのは今回が初となる『法華経からの三つの啓示』。そして彼の最も有名な作品の一つ『アルメニアン・ダンス パート1』の3曲。解釈もタクトも完璧で無駄が一切ない秋山の指揮から生まれるサウンドは、

今年のリード・アニバーサリーの中でも屈指の名演になるはずだ。「Shionの持つ価値を、演奏を通して、お客様に届けるのが、私の使命です。」とは秋山の言葉だが、この蜜月コンビの真骨頂をお聴き逃しなく！

（文 渡辺謙太郎）

第138回定期演奏会

[指揮] 齊藤一郎 [トロンボーン] 玉木 優

伊藤康英 煌夜 - 祭の幻想
トロンボーンと吹奏楽のためのソナタ
吹奏楽のための交響詩「ぐるりよさ」(龍笛: 中原詳人)
真島俊夫 鳳凰が舞う〜印象、京都 石庭 金閣寺
富士山 - 北斎の版画に触発されて -
三つのジャポニスム

2021.9/26(日) 2:00PM

各公演 S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 (税込)

[お問い合わせ] Shionチケットセンター 0800-919-5508 [主催] 公益社団法人 大阪市音楽団

第139回定期演奏会

[指揮] 秋山和慶

【アルフレッド・リード 生誕100年記念】
アルフレッド・リード 序曲「春の猟犬」
「ハムレット」への音楽
エル・カミーノ・レアル
法華経からの三つの啓示
アルメニアン・ダンス パート1

2021.11/28(日) 2:00PM

発売中